

About Notation Transitions And Self Composing

## 記譜変遷と自作について

音楽は一般的な方々にとっては、「鑑賞する」という受け身なことであり、その曲が「好きである」、または「きらいだ」といった感情的な要素で片付けるのではないだろうか。いわゆる「おきにいり」のコレクションである。しかし我々創作する側は芸術・文化の様々な要素を駆使して新しいものや事柄を自作にとり込み、より「意義深い作品を」、と創作に「耽る」のである。

そこには、奇抜な発想や代々受け継がれ伝承されてきた技法、その改良など様々である。異文化や他の分野との交流などから新たな発想が芽生えたりする。

そして音楽の表現の方法をどのようにして、保存、伝承してきたか、またはしていくのか、は「楽譜」の変遷を辿る事で知ることができる。

この講義では山本純ノ介作品のいくつかを解説を交え、生の演奏でお聴きになっていただく一方で、いろいろな楽譜の変遷やありようを紹介する。

これらを知り、学ぶ事で、あたらしい音楽を聴きに行こうという意欲や、能動的に音楽に接する意欲を触発したいと思い、歌やピアノなどの演奏への興味を育みたい。また創作についても積極的に考えていただく良い機会になればと思っている。

講師

山本 純ノ介(作曲・音楽教育者)



1958年生まれ。幼少より祖父直忠に音楽の手ほどきを受ける。父は「オーケストラがやってきた」などの著者としても知られる指揮者・直純で母は「ねむの木の子守歌(上皇后陛下御作詞)」や交響曲を作曲した正美との長男として育つ。

東京藝術大学修士作品の作曲過程で、「音楽は崇高な禱りである」との理念に至り、

4つの交響曲をはじめ、室内楽、邦楽などの分野でも新しい音楽を求めて作曲。

また「二十億光年の孤独」「光葬」「パンタレイ」など重要な合唱組曲がある。

付随音楽や様々な分野とのコラボレーションも研究・制作している。

シルクロード管弦楽国際作曲コンクール優秀賞。芥川作曲賞入選。

第44回アカデミー優秀音楽賞受賞。日本作曲家協議会理事、松村賞運営委員、音絵巻代表。

現在まで創作を続ける一方で後進の指導においても長年務めてきた。東京藝術大学非常勤講師を経て千葉大学教授、

東京学芸大学連合大学院教授。

令和5年3月に千葉大学を退官し永年勤続表彰される。

令和4年千葉大学教育学部150周年記念歌を委嘱され同式典で教育学部の教員・学生を中心に発表されると同時に

千葉大学150周年記念誌に谷川俊太郎作詞・山本純ノ介作曲による「大きなこども小さな大人」として掲載されている。

(<https://www.education.chiba-u.jp/150kinen/score>)

現在放送大学客員教授

日時

2023年9月9日(土)

14:00~15:30

場所・定員

千葉学習センター(対面40名)



千葉大学教育学部の歌  
大きなこども小さな大人

【お問合せ先】

放送大学千葉学習センター

TEL : 043-298-4367

URL : <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/chiba/>お申し込み専用フォーム : <https://forms.gle/35dSQfgk1FkHLCB88>

後援 千葉市教育委員会

お申し込みフォームはこちら

# 公開講演会参加申し込み

今講演会は対面で開催をいたします。参加を希望される方は、**9月6日(水)までに申し込み専用フォーム**からお申し込み下さい。(インターネット環境がないなどの方で、参加を希望される場合は電話、FAXでのお申し込みが可能です。お名前、電話番号、メールアドレス等を千葉学習センターへご連絡ください。)

## 放送大学千葉学習センター

〒261-8586 千葉市美浜区若葉2-11

TEL : 043-298-4367

FAX : 043-298-4386

URL : <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/chiba/>

お申し込み専用フォーム : <https://forms.gle/35dSQfgk1FkHLCB88>



お申し込みフォームはこちら



入力いただいた個人情報は、①放送大学の学生募集のために利用します。②千葉学習センターで厳重に管理します。③法令等の定めによるほか第三者への開示・提供は致しません。④公開講演会開催の翌年度末に廃棄し以後は利用しません。

今年度公開講演会開催予定 (詳細は個別のチラシをご覧ください)

2023年11月16日(木) 「どうする日銀」前田栄治(ちばぎん総合研究所代表取締役社長)

2023年12月2日(土) 「ハンナ・アーレントと民主主義」佐藤和夫(千葉大学名誉教授)

2024年3月16日(土) 「心と身体の生涯発達—生き生きした人生を送るために—(仮)」

金子智栄子(千葉学習センター客員教授・文学院院大学教授)

放送大学は放送を利用した通信制の大学で、全国の都道府県に学習センターがあり、面接授業など直接の指導を受けることができます。学習センターの見学や個別の相談を希望される方は、お電話にてご確認ください。閉所日、開所時間等はホームページ等でご確認願います。



資料請求や出願はインターネットでも出来ます!

放送大学



[www.ouj.ac.jp](http://www.ouj.ac.jp)

《資料請求はこちら》 ●フリーダイヤル 0120-864-600

